

Q1 PTAってなあに？

PTAとは、保護者と先生方が互いに協力・学習し、すべての子供たちの健やかな成長のために活動する団体です。家庭・学校・地域の架け橋としての役割と責務を認識し、家庭の教育力の向上や地域における教育環境の改善・充実を図るために学習し、その成果を活動に活かして、子供たちの健全育成を目指しています。



P:Parent 保護者 ↔ T:Teacher 先生方
A:Association つながり

保護者と先生方が力を合わせ、子供たちの成長・安全・笑顔を守るのが PTA



Q2 PTA活動の良いところは？

PTAは、子供たちをみんなで見守るためのつながりです。そのつながりが、学校や家庭をやさしく支えてくれます。

- ① 学校と保護者の情報共有や話す機会が増えます。
- ② 保護者の視点からみんなで学校をサポートします。
- ③ 保護者同士の情報共有の場が増えます。
- ④ 地域との支え合いが深まります。

【保護者の声から】

- 運動会の準備で学校に行く機会が増え、普段は見られない子供の姿を知ることができました。
- 読み聞かせボランティアに参加して、子供たちから「ありがとう、また来てね」と声をかけられ、うれしくなりました。

Q3 PTAだからこそできることは？

PTAは、保護者だからこそ気づける声を集めて形にできる団体です。それが、学校や地域をより良くする原動力になります。

- ① 幅広い交流や子育ての情報交換が気軽にできる機会が増えます。
- ② 教育委員会や各団体に要望を伝えることができます。
- ③ 他校の保護者との交流や情報交換ができます。



【保護者の声から】

- 「スマホ・ネットの使い方講座」を PTA で企画し、専門家を招いて開催しました。保護者から「家庭でのルール作りに役立った」「子どもとの話し合いのきっかけになった」と好評でした。
- おゆずりボランティアでは昨年や一昨年よりも購入される方が多く、あらためてPTA活動の必要性を認識しました。

Q4 PTA活動に必ず参加しなければならないの？

PTAはみんなで少しずつ力を出し合い活動する団体です。無理なく続けられる工夫があるから、安心して関わられます。

- ① お互いに理解し合いながら、「できる人が、できる事を、できるときに」です。
- ② 役割分担して、無理のない「楽しい活動」をしましょう。
- ③ 主体性を持つ持続可能なPTA活動を目指しましょう。

【保護者の声から】

- 忙しいと学校の様子が見えにくいのですが、PTAに関わって学校での子供の姿が分かり、安心につながりました。
- 仕事があるので不安でしたが、短時間の作業やオンライン参加ができると知り、負担なく関わりました。「できる範囲で大丈夫」と言ってもらえたので気持ちが軽くなりました。

Q5 PTA役員になって良いことは？

PTA役員として関わる時間は、子供たちの成長をより近くで感じられる特別な経験です。その中で、自分自身も少しずつ見識を広めていくことができます。

- ① 子供の学校生活をより理解でき、先生方との距離が近くなります。
- ② 子供たちの環境をより良くする活動に深く関わられます。
- ③ 保護者同士のつながりができ、自己成長の機会になります。



【保護者の声から】

- 役員として学校に行く機会が増え、休み時間に友達と笑い合う姿や、先生と真剣に話している様子を見ることができました。家庭では見えない成長を知ることができて、本当に良かったと思います。
- 役員同士で協力しながら活動するので、自然と仲が深まりました。学年を超えて相談できる仲間ができ、子育ての悩みを共有できる“心の支え”が増えたことが一番の収穫です。
- 行事の準備をしていると、子供が「お母さん・お父さんが手伝っているんだよ」と嬉しそうに話していました。子供にとって誇らしい姿を見ることができた気がして、やってよかったと思いました。

Q6 PTA役員の選出方法は？

PTA役員のなり手不足は、多くの学校で共通する悩みです。PTA役員は、誰か一人に負担が集中しないように工夫しながら決めていきましょう。みんなが参加しやすい形を一緒につくることで、安心して関わられる仕組みになります。

- ① PTA活動の目的、「大変」より「楽しい」「やりがいがある」などの先輩役員の声や成功体験を伝えましょう。
- ② 役割を細かく分けて、できる範囲で参加できる仕組みや選べる参加スタイルを用意しましょう。

【令和7年度第2回小中部会から】

- 昨年度から役員数・行事負担の見直しを行い、役員の負担感がないように配慮しました。
- 「長」になる方の負担が大きいので、役員の挨拶をなくすことや出席する会議を複数で分担しました。
- 役員になって初めて、PTAは自分たちで形を変えていいんだと知りました。必要のない作業を見直したことで、活動がずっと楽になりました。

Q7 持続可能なPTA活動にするには？

PTA活動はみんなが無理なく続けられる形に育てていくものです。少しずつ工夫を重ねることで長く続いていきます。

- ① PTA活動の定期的な見直しやオンライン活用等で負担軽減を図りましょう。
- ② PTAは義務ではなくコミュニティづくりの場です。“楽しい”要素をたくさん入れましょう。
- ③ 活動内容・予算・役割を見直して、それをオープンにして参加のハードルを下げましょう。



【令和7年度第2回小中部会から】

- 子供の数が減少していて、規約の改正(PTA 専門部の統廃合と活動の見直し)を行いました。
- ちょこっとボランティアの取り組みや町内会との連携で負担軽減を行い好評でした。
- 清掃活動を「スポごみ」にして、楽しみながら地域をきれいにし、誰でも参加しやすい取り組みになりました。

山形市PTA連合会ではこんなことをしています

I 子供たちの健やかな成長を目指して「山形市PTA連合会研修大会」を開催しています。

(参加対象はPTA全会員)

◎令和6年度:講演「教育におけるウェルビーイング」

分科会「子供の居場所づくり」・「子供の心と体の育ち」

◎令和7年度:講演「未来を創る力 ～子供の無限の可能性を解き放つ～」

ワークショップ「子供の主体性を引き出す言葉の力～ペップトーク～」



<令和7年度「山形市PTA連合会研修大会」アンケートより>

○子供に対してばかり頭にあったが、まずは自分を肯定することが一番大事なのだと気付かされました。

○ペップトークを学校での教育講演会として企画、2回目なので実践された家庭が多くありました。

II PTA会員は誰でも参加できる「いのちの大切さ学習会」を開催しています。

(参加対象はPTA全会員)

◎令和5年度:「家庭・地域での性教育」～産婦人科医師からお伝えしたいこと～

井上 聡子 氏 (さとこ女性クリニック院長)

◎令和6年度:「子どもを犯罪から守るために ～少年の非行及び被害の現状から～」

小林智佳子 氏 山形県警察本部生活安全部人身安全少年課少年サポートセンター調査官(少年補導担当)

◎令和7年度:「子どもと大人が前向きに暮らすためにできること ～SOSの出し方講座の取り組みから～」

安保 寛明 氏 山形県立保健医療大学教授 看護学科長



<令和7年度「いのちの大切さ学習会」アンケートより>

○子供から相談されると「自分がなんとかしないと」と思ってしまいますが、そこでひとりで支えず周りと一緒に支えていく気持ちを持つことが大切なのだと知ることができ、すごく心が軽くなりました。

III 様々な教育課題に対する研修会や情報交換会を開催しています。(各校代表など参加)

◎令和7年度山形市PTA連合会第1回小中部会研修会

・山形市の部活動地域移行・地域連携

公立高校入学者選抜制度、高校選びや中学校との違い

◎令和7年度山形市PTA連合会第2回小中部会研修会

・「持続可能なPTA活動を目指して」意見交流会



<小中部会研修会アンケートより>

○高校入試制度が変わることがよくわかりました。高校を選択する際には、情報を集めることや本人の意向を確認することを大切にしたいと思います。

○人との関わりが希薄になると、「PTAって必要なの？」みたいな意見が出てくるというのがすごく印象に残りました。人と人が繋がりを楽しむことで、持続可能なPTAになっていくのではないのでしょうか。

IV 山形市教育委員会との教育懇談会をしています。(各校代表など参加)

◎令和7年度「山形市のICT教育の推進・ICT環境整備について」「山形市のICT教育の体験」

<令和7年度「教育懇談会」アンケートより>

○ICTというツールを正しく安全に使う世代を育てる教育に変わっているのだと感じました。もしかして変わらなければいけないのは親や大人側なのかもしれません。山形市がICT教育にとっても力を入れてくださっていることを知り、ありがたいと思いました。



V 「いのちの教育」の推進のために絵本を寄贈しました。(R8/1/8)

- ・「ねえ、だれかおしえて」、「ねこのまあるいやくそく」(よこたひさし作)
- ・寄贈先: 山形市内各小学校・山形市立各図書館・山形市総合学習センター



VI PTA会員の親睦を深めるソフトボール大会を開催しています。

山形市PTA連合会では、交流と親睦を深めるためにソフトボール大会を開催しています。昨年は合同チームを含め30校の申し込みがありました。残念ながら雨天中止になりましたが、合同チームでは、「新しい仲間ができた」「他校の雰囲気を知ることができて楽しかった」といった声が聞かれました。PTAの仲間と一緒に、爽やかな時間を過ごしてみませんか！



VII 子供たちの安心・安全な環境を守るために保護者の声を届けています。

山形市PTA連合会の役員で、子供たちの安心・安全な環境を守るため、山形市の会議や協議の場に“保護者の代表”として参加しています。教育環境、給食、交通安全、いじめ問題、青少年育成など、子どもたちの生活に深く関わるテーマについて、行政・各団体と意見交換を行い、保護者の声を届けています。



令和8年度市P連の主な行事予定です。参加してみませんか

- ◎山形市PTA連合会研修大会(令和8年度は県PTA研修大会も兼ねます) 10月17日(土)山形テルサ
- ◎山形市PTA連合会ソフトボール大会 10月25日(日)
- ◎山形市PTA連合会「いのちの大切さ学習会」 11月初旬から中旬頃

詳しくは山形市PTA連合会ホームページで



山形県PTA連合会からのお知らせ

◎「山形県PTA連合会安全互助会補償制度」

・単位PTAごとの一括加入制度です。

- ・児童・生徒や保護者を守る補償制度で、PTAに加入した時点で適用になります。
- ・年間会費 S(700円)・A(600円)の2コースがあり、様々なリスクに対するセーフティーネットとしてのお得な補償制度です。
 - PTA活動中の会員・児童生徒のケガの補償
 - PTA行事の賠償責任補償
 - 児童生徒の学校管理下外のケガの補償
 - 児童生徒の日常生活の賠償責任補償

・事故が発生したら → **0120-369-936** (24時間365日)



◎山形県PTA連合会「やまがた子供総合保障制度」

・各ご家庭の任意加入制度です。

- ・児童と生徒対象の補償制度で、部活動・塾や習い事・学校等も含めて24時間補償です。
- ・団体割引で、充実保障プラン～廉価プランの4プランがあります。
- ・詳細については、パンフレットをご覧ください。

詳しくは山形県PTA連合会ホームページで

